

各 位

茂木本家美術館

〒278-0037 千葉県野田市野田 242

電話:04-7120-1011 ファックス:04-7120-1012

momoa@mogi-honke.jp

企画展のご案内

茂木本家美術館の浮世絵ギャラリーの企画展を下記の通りご案内申し上げます。

記

1. 題名 「生誕 140 年 川瀬巴水 版画の旅」展
2. 期間：前期：2023 年 9 月 6 日（水）～10 月 22 日（日）
後期：2023 年 10 月 25 日（水）～12 月 10 日（日）
3. 紹介 大正・昭和期に活躍した版画家・川瀬巴水(1883－1957)。2023 年は生誕 140 年の節目の年にあたります。本展では、当館の収蔵作品より、巴水の画業を一望すべく、初期から晩年までの代表的なシリーズから約 100 点を前期・後期に分けて展示します。

巴水の画業は 1923 年の関東大震災の前後で大きく変わります。前期は、伯母夫婦が住み子供のころから訪れ慣れ親しんだ風景を取材したデビュー作《塩原三部作》や写生旅行によって制作されたことから《旅みやげ》と名付けられたシリーズを中心に、人気版画家として一躍有名になっていく巴水の画業を紹介します。

後期では、1923 年の関東大震災での作品や版木、写生帖などを焼失した巴水が、失意のなかから新たな創作意欲を掻き立て取り組んだ《旅みやげ第三集》のシリーズや、復興に向かう東京の風景を取材した《東京二十景》、富士山を描いた風景画や戦後の晩年の作品などを紹介します。

巴水は、生涯を通して日本中を旅し、自身が訪れた各地の風景と人々の暮らしを丁寧に写生し、それらを基に版画を創作してきました。旅情詩人ともいわれた巴水の人生と彼が描いた日本の風景をお楽しみいただければ幸いです。



左から「東京十二題 こま形河岸」(1918 年)、「東京二十景 馬込の月」(1930 年)、「吉田の雪晴」(1944 年)

*写真データをご入用の場合はメールにてお申し付けください。

茂木本家美術館のご案内

住 所 千葉県野田市野田 242

入 館 料 大人 700 円 中学生以下無料

最 寄 駅 東武アーバンパークライン野田市駅より徒歩 8 分

ホームページ <https://www.momoa.jp>

開館日時 水～日（月火休館）10:00～16:00（入館）

予 約 制 ゆっくりご鑑賞いただくため、予約をお願いしております。

予約受付 04-7120-1489(イモヤク)

